

2022 年 11 月 10 日

SBI ビジネス・イノベーター株式会社

「National Communication Association」に登壇

～「Open Dialogue Among Japanese Business Professionals Fosters Creativity」とし、
ビジネス上の創造性における対話の有用性について発表～

SBI ビジネス・イノベーター株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：岩吉 直樹、以下「当社」）は、2022 年 11 月 19 日（日本時間）より National Communication Association が開催する『NCA 108th Annual Convention』にて、ビジネス上の創造性における対話の有用性について発表します。本研究では、日本企業の中で働く人々が創造性を発揮するための効果的な対話について考察いたしました。

◆当社の研究内容

当社はかねてより、企業の人材育成や組織構築におけるシンクタンクである「わたし・みらい・創造センター（企業教育総合研究所）」（以下、WMS）を有しています。

このたび、米国からコミュニケーション研究の第一人者であるアナスタシア・クリロ氏のご協力のもと、フィンランドで統合失調症の治療に使われている手法である「オープンダイアログ」に着目し、同手法のエッセンスを用いて、対話によりビジネスの創造性を誘発できる可能性について実験を行いました。

その結果、効果的な対話を誘発する要因を発見し、有用性があると認められたため、2022 年 11 月 19 日（日本時間）より開催される、National Communication Association に受理され、論文発表に至りました。

WMS では、今後も組織や人材のパフォーマンスを高めるための研究により、有益なエビデンスを集積します。そして、私たちの事業理念である「独自性の社会化」を実現するため、日本企業の成長に貢献してまいります。

◆概要

名称：NCA 108th Annual Convention

主催団体：National Communication Association

開催日：2022 年 11 月 19 日（日本時間）

発表テーマ：Open Dialogue Among Japanese Business Professionals Fosters Creativity

発表内容：Open Dialogue を適応させ、Trigger Dialogue と呼ばれる新しい対話分析手法を開発し、イノベーションを促進させるコミュニケーションについての実験、研究。

当社登壇者：松下 信武（まつした・のぶたけ）、頼木 康弘（よりき・やすひろ）

当社研究者：佐藤 純子（さとう・じゅんこ）、加井 タ子（かい・ゆうこ）、安達 優哉（あだち・まさや）、舘脇 大志（たてわき・ひろし）

協力研究者：Anastacia Kurylo（アナスタシア・クリロ）

<アナスタシア氏 プロフィール>

Anastacia Kurylo（アナスタシア・クリロ）博士（Ph.D.）

非営利団体『Inform Your Community』創設者 兼 CEO。ラトガース大学で博士号を取得し、大学教授としてアメリカ国内の複数の大学で約 15 年間コミュニケーションの講義を担当。著書・出版物の制作も複数にわたり、直近では『Building Your Social World: Constructing Reality through Interpersonal Communication（ソーシャル・ワールドの構築：対人コミュニケーションによる現実の構築）』を出版。

また、Tri-State Diversity Council ニューヨーク支部などの非営利団体の理事を務めている。起業家としても、The Lower Manhattan で 5 年以上にわたり The Crafty Kids を経営。

以上

本プレスリリースのお問い合わせ先

SBI ビジネス・イノベーター株式会社 教育ソリューション事業本部 海野 紘子

メール：wmsc@sbibi.co.jp

電話：03-6773-0710